

# 株式会社AIRMAN(旧北越工業株式会社)

適用範囲		モデル名		ENCL045S-4 (スライドデッキ)		
区分	検査箇所	適用項目		単位	検査基準値	
電動機	駆動ベルト	駆動用 チェーンのたわみ	右	mm	9 ± 3	
			左	mm	12 ± 3	
	バッテリー	電圧	V	24		
	ヒューズ	走行・昇降主回路用	A	200		
制御用		A	5			
走行装置	履帯 クローラベルト	摩耗量	—	状態により判断		
		中央ロアローラとゴムクローラのすきま	mm	15 ± 3		
	駐車ブレーキ	最低停止保持勾配 (積載質量:0kg)	°	14		
油圧装置	油圧ポンプ	昇降	吐出圧	MPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	17.1 ± 0.5 (174)	
			作動油	—	VG22	
			油温	°C	35	
	油圧シリンダ	自然 降下量	作業床降下量 (作業床高さ: 2 m)	mm/10min	11以下	
積載質量			kg	200		
安全装置	車体傾斜角 警報装置	作動 角度	前後	°	2.5 ± 0.2	
			左右	°	2.0 ± 0.2	
	過積載 防止装置	上昇可能質量		kg	200	
		電気制御方式	上昇規制質量① (※1)	kg	239	
			油圧制御方式	上昇規制質量② (※2)	kg	210
	作業床 規制装置	格納検知		mm	960	
		上限規制検知		mm	4,450~4,500	
総合 テスト	作動速度	昇降	積載質量	kg	200	
			油温	°C	35	
			上昇	sec	24 <sup>+4</sup> <sub>-2</sub>	
			下降	sec	25 ± 2.5	
	走行	積載質量	kg	200		
			高速	km/h	2.0 ± 0.4	
走行直進性			mm/10m	500		

※1 作業床格納状態で上昇規制質量①の試験荷重を載せて、油圧機器のリリーフバルブが作動して作業床が上がらなくなるまで上昇させてください。その後、上昇操作を止めて約3秒後に過積載警報がなることを確認してください。

※2 作業床格納状態で上昇規制質量②の試験荷重を載せて、格納高さ+1m以上上昇しないことを確認してください。